

「数学B」シラバス

科目	数学B	単位	2 (70 授業時間)	学年	3	普通科
使用教科書	新編数学B(第一学習社)			副教材等	ネオパル数学B (第一学習社)	

学習の到達目標	数列又はベクトルについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し、表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。
---------	---

評価の観点			
a. 関心・意欲・態度	b. 数学的な見方や考え方	c. 数学的な技能	d. 知識・理解
数列, ベクトルの論理や体系に関心をもつとともに, 数学のよさを認識し, それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	数列, ベクトルにおける事象を数学的に考察し表現したり, 思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して, 数学的な見方や考え方を身に付けている。	数列, ベクトルにおいて, 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	数列, ベクトルにおける基本的な概念, 原理・法則などを体系的に理解し, 基礎的な知識を身に付けている。

時数	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	a b c d				評価方法
			a	b	c	d	
13	1章 平面上のベクトル 1節 ベクトルとその演算	<ul style="list-style-type: none"> ・ベクトルの意味について理解する。 ・ベクトルの加法, 減法, 実数倍とその性質について理解する。 ・ベクトルの成分と成分による演算やベクトルの大きさについて理解する。 ・ベクトルの内積とその性質について理解する。 	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート確認 ・課題プリント ・小テスト ・定期考査
11	2節 平面図形とベクトル	<ul style="list-style-type: none"> ・位置ベクトルの意味や線分の内分点・外分点の位置ベクトルについて理解する。 ・位置ベクトルを用いて, 平面図形の性質を調べる。 ・ベクトル方程式の意味, 及び直線や円のベクトル方程式を理解する。 	○	○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート確認 ・課題プリント ・小テスト ・定期考査
14	2章 空間のベクトル 1節 空間のベクトル	<ul style="list-style-type: none"> ・座標空間の意味を理解し, 座標平面に平行な平面の方程式について理解する。 ・空間におけるベクトルの演算について, 平面上のベクトルの場合と同様の法則が成り立つことを理解する。 ・空間におけるベクトルの成分や成分による演算, 2点間の距離などについて理解する。 ・空間におけるベクトルの内積, ベクトルの垂直を理解する。 ・空間における位置ベクトルを理解し, 空間図形の性質を調べる。 ・球面の方程式について理解する。 			○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート確認 ・課題プリント ・小テスト ・定期考査
13	3章 数列 1節 等差数列と等比数列	<ul style="list-style-type: none"> ・数列の概念及び用語の意味を理解する。 ・等差数列の意味及び一般項を理解する。 ・等差数列の和の公式を理解する。 ・等比数列の意味及び一般項を理解する。 ・等比数列の和の公式を理解する。 	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート確認 ・課題プリント ・小テスト ・定期考査
11	2節 いろいろな数列	<ul style="list-style-type: none"> ・自然数の2乗の和の求め方を理解する。 ・記号Σの意味, 性質, 公式を理解する。 ・階差数列について理解する。 ・和が与えられた数列の一般項や, 分数の数列の和を求めることを理解する。 		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート確認 ・課題プリント ・小テスト ・定期考査
8	3節 漸化式と数学的帰納法	<ul style="list-style-type: none"> ・漸化式から一般項を求めることを理解する。 ・数学的帰納法の考え方を理解する。 			○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート確認 ・課題プリント ・小テスト ・定期考査